

Weekly Bulletin 2017-2018



RI会長
イアン H.S. ライズリー



ロータリー:
変化をもたらす



会長
高田雅司

静岡東ロータリークラブ

会長／高田雅司 幹事／川崎依子

事務局／静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場／ホテルアソシア静岡 例会日／毎週 木曜日 12:30～13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>

第 2836 回例会

平成 29 年 12 月 7 日 天候 晴

《司 会》 川崎 依子 君

《合 唱》 「君が代」「奉仕の理想」

《BGM》 羽田 健太郎「POEM JAPANESE」より
初氷、雪は踊っている etc

《ゲスト》 静パック(有)代表取締役 佐野 智紀 様

《ビジター》 なし

《本日のお祝い》

お誕生日
該当なし

結婚記念日

12月 8日 脇永 勉 君
12月 11日 伊藤 洋一郎 君
12月 11日 武田 弘樹 君

《会長挨拶要旨》

高田 雅司 会長



今日はゲストとして静パック
ク有限会社の代表取締役
佐野智紀様をお迎えして卓話
を頂きます。そして皆様には
この後の年次総会で次年度の
理事、役員のご承認を頂いま
す。そんなわけで、今日は予

定もぎっしりで、幹事の川崎さんからはくれぐれも短め
の挨拶をと、きつく言われておりますので・・・。

さて先日、来年6月、ロシアにて開催されますサッカー
ワールドカップの組み合わせが決まりました。会長就
任時の挨拶でお願いしてあります例会の欠席を再度お
願いしたいと思います。ワールドカップは6月14日の
開幕で一ヶ月間開催されますが、往きは6月16日の成
田便、帰りは6月30日のモスクワ便を予約しました。
ホテルもモスクワ市内に確保し、これからチケットの確
保が一番の課題です。残念ながら日本戦は会場の関係で
観戦は無理そうです。モスクワ、サントペテルブルク
での試合を何とか4、5試合観戦したいと思っています。
この間、サッカー観戦と共に建物や美術館、博物館など

の視察も計画中です。というわけで6月21日と28日の
最終夜間例会を欠席させていただきます。帰りましてから
お時間を頂ければ、ロシアの建築事情などもご報告申し
上げたいと考えております。どうぞよろしくお願い致し
ます。以上、会長挨拶に替えさせていただきます。

《クラブ年次総会》

クラブ定款第8条第2節ならびに細則第3条第1節
により、2017～2018年度のクラブ年次総会が開催され
ました。クラブ細則にもとづき高田会長が議長を務め
2018～2019年度理事・役員承認の件について審議が行
われました。クラブ内規第2条(d)による採決の結果
賛成多数により原案どおり承認されました。その後
杉田会長エレクトから理事、役員と役割分担について
発表が行われました。

2018～2019年度 理事 役割分担

<会長>	杉田 至弘 君
<直前会長>	高田 雅司 君
<会長エレクト>	新聞 桂子 君
<副会長>	大角 晋朗 君
<幹事>	川口 尚宜 君
<会長ノミニー>	※期中より加わる
<会計>	大村 幸代 君
<会場監督>	高柳 正雄 君
<奉仕プロジェクト>	望月 康弘 君
<会員増強>	山下 勝央 君
<クラブ広報>	長島 秀親 君
<クラブ管理運営>	相原 雄治 君
<ロータリー財団・米山>	肥田 隆輔 君

2018～2019年度 役員 役割分担

<会長>	杉田 至弘 君
<直前会長>	高田 雅司 君
<会長エレクト>	新聞 桂子 君
<副会長>	大角 晋朗 君
<幹事>	川口 尚宜 君
<副幹事>	長田 きみの君
<会長ノミニー>	※期中より加わる
<会計>	大村 幸代 君
<会場監督>	高柳 正雄 君
<副会場監督>	長谷川 泰 君
<会計監査>	由利 浩志 君
<クラブ研修リーダー>	新聞 桂子 君

《来賓卓話》 「ダイバーシティ経営に関する研究」
静パック(有) 代表取締役 佐野 智紀 様



私の父が静岡東ロータリークラブで長年お世話になっておりますこと家族一同感謝しております。父が人生の三本柱にしているのは、家族、仕事、そして、こちらの会

で、支えてくださっている皆様に感謝の気持ちを申し上げに参らなければ、私の役目は果たせないということで、本日お伺いした次第です。今後とも父をどうぞよろしくお願いいたします。

私どもは、お茶・コーヒー・紅茶もろもろのパッキング、青汁等のスティック製造をしております。基本的にはお客さまの商品を作って、後は販売をしていただくだけ、という仕事になります。

さて今日はダイバーシティ経営という非常に大きな話ですが、私どもが中小企業なりにどう取り組んでいるかについてお話ししたいと思います。

製造業で肉体労働がメインである点も踏まえ、取り組むべきは「障がい者の雇用」「IoT・AI」「健康者・女性活躍」「外国人」「高齢者」の5項目ですが、今日は時間も限られておりますので、このうち「障がい者の雇用」と「IoT・AI」の2点について取り組みを紹介させていただきますと思います。

先ず「障がい者の雇用」についてです。現在、私どもは「就労移行支援事業」に取り組んでいますが、これは、学校を出られているが、職に就いていない障がい者の方を訓練し、就職のサポートをしようというものです。今年の3月からスタートし、現在4名、来年には10名近い規模になるだろうという状況です。

仕事の一例を挙げると、事業所内に設けた製造所でお菓子作りに取り組んでもらっています。これにより“障がい者の方が作ったお菓子”という社会貢献だけでなく、“お茶と一緒にお菓子も提案できる”という本業への相乗効果が期待できると考えています。

障がいの特性にもよりますが、障がい者と農業も非常に相性がいい、という状況も聞いています。今後は少しでも自給率を上げる意味でも、静岡産の農作物を作るために障がい者の雇用を活用しながら、商品化・農産物の生産ができたらいいなと思っています。

障がい者の雇用開始には、結構苦労がありました。県や市の認可事業のため、審査や手続きに時間がかかり、最終的に1年位要しました。福祉事業は役所の担当者の数も含めて社会貢献という位置づけで、ゆったりした雰囲気は、営利目的の一般企業にとってはギャップを感じることもあります。しかしながら最終的には20名程度まで受け入れ人数を増やし、社会貢献につなげていきたいと思っています。

次に「IoT・AI」についてお話しします。

私どもは IT といっても大がかりなことができるわけではありませんが、機械を使う業種としては省人化つまり、人を効率よく生産性の高いところに配置し工業的な作業を IT 化していくことが必要と考えています。その1つのツールがIoTであり、私どもが使用

している機械も今後はIoT化していく状況にあります。このため、大学との共同研究で、安価なIoT化で生産性をあげることにチャレンジしています。

その中身は「疎結合型 IoT」と言って、中小企業の特徴を活かした“多品種少量”にも対応できるものです。一回導入しても好きな時に外せて好きな時に取付けられて、スマートフォン並みの持ち運びの良さも持っていて、しかも安価というイメージです。

そうした仕組みを介してサーバーに蓄積されたデータをどうやって使うか、これはもうAIの分野になりますが、以上、一連のシステムやプログラムを、どうやって従業員に覚えてもらって長期的に運用していくかが課題です。運用と教育には1か月～1年位の時間が必要といいますが、ダイバーシティと言っている限り、高齢者も障がい者も女性も、皆さん様にできるような教育をしていかなければいけません。1つのダイバーシティを導入するにあたって他のダイバーシティに関連する人に対しても理解していただく必要はあり、その面での苦労はこれからあると思っています。

今後の展望としては、このようなインフラ強化を通じて人材育成・ノウハウを作り、協力いただいている会社さんにも導入していけば、会社単位・会社同士でのIoT化が繋がって、より効率的な生産性を生んでいくのではないのでしょうか。5年10年スパンになるでしょうが、これができれば中小企業は今後も非常に伸びますし、世界に対しても活躍できる企業体になるのではとワクワクしているところです。

今後とも私としては会社を通じて社会貢献をしていきたいと思っておりますので、引き続き宜しくお願いいたします。

《スマイル報告》

- 青島 隆晴 君 本日より入会させていただきます。ご縁を大切に楽しく参加させてもらおうと思っています。よろしくお願いします。
- 由利 浩志 君 河野さんの後任、青島隆晴さんが本日入会です。よろしくお願いします。
- 中嶋 達郎 君 青島さんの入会を心より祝い、スマイルします。
- 佐橋 徹 君 結婚記念日のお花を戴きました。ありがとうございます。年末のあわただしい中のひとときホットした気持ちになりました。
- 伊藤 洋一郎 君 結婚していたことを忘れていました。中島さんに言われて、気付きました。結婚記念日のお祝いありがとうございます。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
12/7	55(52)	41	11	-	-	-
11/30	54(52)	44	8	-	-	-
11/16	54(51)	44	7	5	2	96.08%